

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

生誕百年 映画監督 吉村公三郎

Kozaburo Yoshimura Retrospective at his Centenary

2011年4月5日(火)～5月1日(日)

4月の休館日:

月曜日、3月28日(月)～4月4日(月)

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/小・中学生100円/

障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- 発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo

生誕百年

映画監督 吉村公三郎



2011

4

NFCカレンダー
2011年4月号

大ホール
上映作品

生誕百年
映画監督 吉村公三郎
Kozaburo Yoshimura
Retrospective at his Centenary

本年は映画監督・吉村公三郎(1911-2000)の生誕百年を記念する年にあたります。1929年に松竹に入社、島津保次郎に師事した吉村は、1934年に短篇無声喜劇『ぬき足さし足』を初監督のち、1939年に正式な監督昇進を果たすと『女こそ家を守れ』など5本の作品を年内に発表し、とりわけその中の一本『暖流』の斬新な演出で大きな注目を集めます。戦後は1947年の『安城家の舞踏會』でキネマ旬報ベストテンの1位に輝いて第一線に返り咲くとともに、ウィリアム・ワイラーの手法にヒントを得た『縦の構図』(ディープ・フォーカス)を駆使した独自のスタイルを築き、また同作で初めてコンビを組んだ新藤兼人と1950年に独立プロダクション・近代映画協会を設立して、『偽れる盛装』(1951年)、『夜明け前』(1953年)、『足摺岬』(1954年)などの野心作を次々と発表して戦後日本映画界をリードします。本企画では、1939年の『五人の兄妹』から遺作となった1974年の『檻の旗』まで、36本の上映を通して、その映画作家としての歩みをたどります。

- ◎=監督・演出 ◎=原作・原案 ◎=脚本・脚色 ◎=撮影 ◎=美術・装置 ◎=音楽 ◎=出演
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

1 4/5(火)1:00pm 4/22(金)7:00pm

五人の兄妹(93分・16mm・白黒)

不名誉な死を遂げた父親に代わり、四人の弟や妹そして母のためにひたすら献身する長男(笠)を中心とした家族の物語。マッチや野球のボールといった日常的な小道具が登場人物の気持ちを反映するものとして巧みに活用されている。木下恵介の映画化された最初の脚本作品でもある。

'39(松竹大船)◎吉村公三郎◎木下恵介◎生方敏夫◎周襄吉◎早乙女光◎藤野秀夫、葛城文子、笠智衆、日守新一、伊東光一、磯野秋雄、大塚君代、岩田祐吉、上山草人、水島亮太郎、坂本武

2 4/5(火)4:00pm 4/24(日)11:00am

暖流(132分・35mm・白黒)

斬新な演出で大船メロドラマのスタイルを刷新、新人・吉村公三郎の名を一躍高めるとともに、国策映画の製作を迫られつつあった松竹の記念碑的作品となった。国際文化振興会が海外向けに作製した。現行の短縮版より若干長いプリントを上映する(英語字幕付)。「キネマ旬報」ベストテン7位。

'39(松竹大船)◎吉村公三郎◎岸田國士◎池田忠雄◎生方敏夫◎金須孝◎早乙女光◎佐分利信、水戸光子、高峰三枝子、榎佐佐子、徳大寺伸、藤野秀夫、葛城文子、斎藤達雄

3 4/5(火)7:00pm 4/29(金)11:00am

間諜未だ死せず(117分・35mm・白黒)

重慶から抗日活動のために潜入した中国人(原)、協力者のフィリピン人(日守)、彼らを利用しようとするアメリカ大使館付武官(斎藤)、防諜担当の日本軍少佐(佐分利)たちの虚々実々の駆け引きが展開される。当時少なからず製作された、いわゆる防諜映画の一つ。監督自身は「国策の名を借りたメロドラマ」としている。

'42(松竹大船)◎吉村公三郎◎津路嘉郎、木下恵介◎生方敏夫◎本木勇◎深井史郎◎佐分利信、上原謙、原保美、斎藤達雄、水戸光子、日守新一、木暮實千代

4 4/6(水)1:00pm 4/21(木)7:00pm

象を喰った連中(84分・35mm・白黒)

動物園で病死した象の肉を、空腹に耐えかねて食べてしまった男たち。実はその肉は恐ろしいバイ菌に汚染されており、食べた者は24時間後に死ぬことが判明した。慌てふためく男たち。戦後の食糧難の世相を背景に、人間のエゴをユーモラスに、同時に風刺をこめて描いた、吉村の戦後第一作。

'47(松竹大船)◎吉村公三郎◎斎藤謙輔、池田忠雄◎生方敏夫◎小島島司◎万城目正、仁木他喜雄◎原保美、日守新一、笠智衆、阿部徹、神田隆、村田知英子、空あけみ、朝霧鏡子、奈良真養、横尾泥海男

5 4/6(水)4:00pm 5/1(日)5:00pm

安城家の舞踏會(89分・35mm・白黒)

今や家屋敷を人手に渡すところまで落ちぶれた旧華族の名門、安城家。せめて終焉だけは華やかに迎えようと舞踏會が催されたが、そこに闇金融の社長や、かつて当家のお抱え運転手だった成金の運送業者らが現われ、当主の苦悩は極限に達することとなる…。旧体制の崩壊と新興勢力の台頭という、敗戦後の日本の世相が巧みに織り込まれている。「キネマ旬報」ベストテン1位。

'47(松竹大船)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎浜田辰雄◎木下忠司◎原節子、逢初夢子、瀧澤修、森雅之、清水将夫、神田隆、空あけみ、村田知英子、殿山泰司、津島恵子、岡村文子、日守新一

6 4/6(水)7:00pm 4/30(土)2:00pm

誘惑(85分・35mm・白黒)

病床の妻(杉村)をもちながら恩師の娘(原)に恋情を募らせてしまった中年男性(佐分利)が、二人の女性の間で苦悩するというメロドラマ。杉村春子の熱演が印象的だが、監督によれば原節子が「もう一ぺん松竹でやりたいというので考えた」ストーリー。

'48(松竹大船)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎浜田辰雄◎木下忠司◎原節子、佐分利信、杉村春子、山内明、神田隆、殿山泰司、文谷千代子、西村青児

7 4/7(木)1:00pm 4/29(金)5:00pm

わが生涯のかざやける日(101分・35mm・白黒)

父を殺された娘(山口)とその犯人(森)との出会いを軸に、戦中から戦後の権力者の告発がテーマの作品だったが、脚本段階では占領軍から、完成後は検察庁からの、それぞれの圧力でカットを余儀なくされたという。「キネマ旬報」ベストテン5位。

'48(松竹大船)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎浜田辰雄◎木下忠司、吉沢博◎山口淑子、井上正夫、滝沢修、森雅之、清水将夫、加藤嘉、宇野重吉、村田知英子、清水一郎

8 4/7(木)4:00pm 4/20(水)1:00pm

崑劇 嫉妬(87分・35mm・白黒)

妻の浮気を理不尽に疑う横暴な夫(佐分利)と、その夫からの自立を試みる妻(高峰)を描くことで、抑圧的な家長制を辛辣に批判するメロドラマ。妻の微妙な心の変化を、夫婦間の習慣化したコミュニケーションの食い違いによって表現する演出は見事。

'49(松竹大船)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎浜田辰雄◎吉沢博◎佐分利信、高峰三枝子、宇佐美淳、小宮令子、幾野道子、三井弘次、河村黎吉

9 4/7(木)7:00pm 4/26(火)4:00pm

森の石松(97分・35mm・白黒)

農民生活に嫌気がさして次郎長の子分になった石松の無鉄砲な生き様を喜劇的に描いた占領期的な「俠客もの」。野心的な作品ではあったが興行的に不入りで、吉村と新藤兼人が松竹を離れたきっかけとなった。石松の悲壮な死の場面は、ハリウッドのギャング映画『民衆の敵』(1931年)を想起させる。「キネマ旬報」ベストテン9位。

'49(松竹京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎水谷浩◎吉澤博◎藤田進、轟夕起子、河村黎吉、志村喬、殿山泰司、笠智衆、朝霧鏡子、澤村貞子、西川壽美、飯田蝶子、三井弘次、安部徹

10 4/8(金)1:00pm 4/24(日)5:00pm

眞晝の円舞曲(109分・35mm・白黒)

高台の洋館の女主人(田中)の危篤の知らせに集まった縁者たちは、奇跡的に意識の戻った彼女から宝箱の存在を伝えられる。しかし、そこに保管されていたものは…。物欲に駆られる人間の醜さを辛辣に描くとともに、新旧の世代交代の可能性が暗示される。

'49(松竹大船)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎浜田辰雄◎吉沢博◎田中絹代、若原雅夫、滝沢修、井川邦子、佐田啓二、青山杉作、東山千栄子、千田是也、東野英治郎、村瀬幸子

11 4/8(金)4:00pm 4/27(水)7:00pm

春雪(87分・35mm・白黒)

貧しくも正しく生きる勤労者たちを、愛情をもって描いたメロドラマ。鉄道職員の子(藤田)は機関士(佐野)と婚約しているが、ゆとりのない家庭のため結婚をためらっていた。ある時孝子は裕福な指揮者(竜崎)に求婚されて心が揺れる…。興行的には『森の石松』、『眞晝の円舞曲』に続く不入りとなり、このことが近代映画協会の設立につながった。

'50(松竹大船)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎生方敏夫◎森幹男◎吉沢博◎藤田泰子、佐野周二、高橋貞二、志村喬、英百合子、竜崎一郎、青山杉作、東山千栄子、殿山泰司、沢村晶子

12 4/8(金)7:00pm 4/23(土)2:00pm

戦火の果て(90分・35mm・白黒)

戦争で生死不明になった海軍大佐(滝沢)を待ち続ける港町の女(水戸)は、とうとう待つことを諦めて別の恋人(森)との結婚を決意する。しかしその後大佐が港町に帰ってきた…。三角関係のメロドラマに戦争責任のテーマを盛り込んだ野心作。大映京都での撮影中、ジェーン台風で白鯨亭のオープンセットが破壊されたという。

'50(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎中井朝一◎角井平吉◎伊福部昭◎水戸光子、森雅之、滝沢修、関千恵子、二本柳寛、宇野重吉、東山千栄子

13 4/12(火)1:00pm 4/28(木)7:00pm

偽れる盛装(103分・35mm・白黒)

男たちを手玉にとる勝ち気な芸者(京)と市役所に勤める妹(藤田)を対比させつつ、欲望が渦巻く京都の花街の世界をリアルに描く。吉村と新藤は共に宮川町の花街で入念な聞き取り調査を行って構想を練った。「キネマ旬報」ベストテン3位。1964年に『肉体の盛装』としてリメイクされた。

'51(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎中井朝一◎水谷浩◎伊福部昭◎京マチ子、藤田泰子、村田知英子、滝花久子、柳恵美子、橋公三、小林桂樹、河津清三郎、菅井一郎、進藤英太郎、殿山泰司

14 4/9(土)11:00am 4/19(火)7:00pm

自由学校(104分・35mm・白黒)

原作は獅子文六の新聞連載小説。ノンビリ屋の夫とシッカリの妻。夫婦喧嘩のあげく夫は家を出てしまう。妻の方には次々と男が接近するが、夫の方は貧乏長屋の住民となってしまう。当時の風俗が巧みにとり入れられ、「とんでもハッパン」という流行語も生み出した。松竹でも同じ原作から渋谷実作品が製作され、同日封切りの「競映」となった。

'51(大映東京)◎吉村公三郎◎獅子文六◎新藤兼人◎中井朝一◎今井高一◎仁木他喜雄◎小野文春、木暮實千代、京マチ子、大泉滉、藤田進、山村聰、徳川夢声、英百合子、岡村文子

15 4/12(火)4:00pm 4/20(水)7:00pm

源氏物語(124分・35mm・白黒)

大映創立10周年記念作。光源氏の巡る女性遍歴の物語が、長谷川一夫とスター女優たちの競演で描かれる。長大な原作は約1年半の物語に脚色され、さらに淡路(京)という新たに創造した人物を登場させるなどの独自性が指摘できる。水谷浩による豪華なセット・デザインと、カンヌ映画祭撮影賞を受賞した杉山公平の映像も見所。「キネマ旬報」ベストテン7位。

'51(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎杉山公平◎水谷浩◎伊福部昭◎長谷川一夫、大河内傳次郎、木暮實千代、水戸光子、京マチ子、乙羽信子、堀雄二、本間謙太郎、菅井一郎、進藤英太郎、小澤栄

16 4/12(火)7:00pm 4/27(水)1:00pm

西陣の姉妹(110分・35mm・白黒)

前年の『偽れる盛装』に続き、新藤とのコンビで再び(京都のもの)に取り組んだ一篇。「一家の没落」がテーマとなっている。京都の織元として名をはせた旧家の主人が借金を残して自殺。周囲の人情に支えられつつも、夫人と3人の娘はどうするかもできず、債権者は容赦なく一家の身ぐるみを剥いでゆく。

'52(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎宮川一夫◎小池一美◎伊福部昭◎宮城野由美子、三浦光子、津村悠子、田中絹代、宇野重吉、三橋達也、菅井一郎、進藤英太郎、柳永二郎、日高澄子、東山千栄子、近衛敏明、殿山泰司

17 4/9(土)2:00pm 4/20(水)4:00pm

千羽鶴(110分・35mm・白黒)

川端康成の同名小説からの映画化。1人の男(森)と彼の亡き父の2人の愛人(木暮、杉村)。さらにもう2人の女性(乙羽、木村)との複雑にかみあった愛憎劇が、茶会場の重要な出来事の舞台として展開される。川端の原作は、1969年にも新藤の脚色、増村保造監督で映画化された。

'53(大映京都)◎吉村公三郎◎川端康成◎新藤兼人◎宮川一夫◎丸茂孝◎伊福部昭◎木暮實千代、乙羽信子、木村三津子、杉村春子、清水将夫、森雅之、英百合子、菅井一郎、進藤英太郎、相馬幸子、加賀周子、殿山泰司、大美輝子

18 4/9(土)5:00pm 4/21(木)0:30pm

慾望(116分・35mm・白黒)

戦地から帰還しない夫を待つ咲枝(水戸)、町のボスの愛人として生きる静江(乙羽)、米兵の恋人を持つひろ子(日高)など、戦後のせちがらい世の中で、さまざまな苦難に遭遇する女たちの生き様を描いた女性映画。小沢栄は水戸光子につくくい寄るボス役を好演し、『夜の河』でも同様の役柄で出演した。

'53(大映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎宮川一夫◎小池一美◎伊福部昭◎水戸光子、菅原謙二、長谷川裕見子、日高澄子、乙羽信子、小沢栄、菅井一郎、進藤英太郎、毛利菊枝、岸輝子、北林谷栄、殿山泰司、上田寛

19 4/10(日)10:30am 4/21(木)3:30pm

夜明け前(142分・35mm・白黒)

「木曾路はすべて山の中である」で始まる島崎藤村の長篇歴史小説の映画化で、近代映画協会が独立プロの威信をかけて劇団民藝とともに製作した大作。幕末から維新にかけての動乱の時代。庄屋で国学者の青山半蔵(滝沢)が、理想に燃えつつも新時代に幻滅し、座敷半で生涯を終えるまでの軌跡を、吉村が格調たかく演出している。

'53(近代映画協会=劇団民藝)◎吉村公三郎◎島崎藤村◎新藤兼人◎宮島義勇◎丸茂孝◎大澤壽人◎滝澤修、伊達信、細川ちか子、小夜福子、乙羽信子、山内明、北林谷栄、垂水悟郎、芦田伸介、下元勉

20 4/10(日)2:00pm 4/22(金)1:00pm

足摺岬(107分・35mm・白黒)

田宮虎彦の3つの短篇小説「菊坂」「絵本」「足摺岬」からの映画化。軍国主義が台頭するなかで愛と理想を押しつぶされてゆく若者たちの傷ましい青春が容赦なく描写された本作は、叙情性とリアリズムが融合した一種の社会派メロドラマに仕上がっている。

'54(近代映画協会)◎吉村公三郎◎田宮虎彦◎新藤兼人◎宮島義勇◎丸茂孝◎伊福部昭◎木村功、津島恵子、日高澄子、殿山泰司、御橋公、森川信、赤木蘭子、信欣三、神田隆、菅井一郎、金子信雄、下元勉、砂川啓介

21 4/10(日)5:00pm 4/19(火)4:00pm

銀座の女(109分・35mm・白黒)

銀座の芸者屋を拠点として活動する、女将(轟)、3人の芸者(乙羽、藤間、南)、田舎から来たばかりの娘(島田)、そして彼女らを取り巻く男たちの人生模様が描かれる。ジャズ、小唄、歌謡曲といった多様な音楽が効果的に使われ、エレキ・クインの音楽を愛読する警察署長役の殿山泰司など脇役陣も個性的。

'55(日活)◎吉村公三郎◎新藤兼人、高橋二三◎宮島義勇◎丸茂孝◎伊福部昭◎乙羽信子、日高澄子、北原三枝、轟夕起子、藤間紫、南寿美子、島田文子、長谷部健、清水将夫、穴戸錠、殿山泰司、飯田蝶子

22 4/13(水)1:00pm 4/26(火)7:00pm

歌舞伎十八番 鳴神 美女と怪龍

(99分・35mm・白黒)

歌舞伎の「雷神不動北山桜」のうちの「鳴神」を、前進座総出演で映画化。朝廷の裏切りへの怒りから雨を封じたい鳴神上人(河原崎長十郎)の呪いととくべく派遣される、雲龍間姫(乙羽)。彼女一行による酒と知恵を駆使した作戦がコミカルに描かれる。「キネマ旬報」ベストテン10位。

'55(東映京都)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎宮島義勇◎丸茂孝◎伊福部昭◎東千代之介、乙羽信子、河原崎長十郎、日高澄子、浦里はるみ、田代百合子、河原崎國太郎、嵐芳三郎、河原崎しづ江

23 4/13(水)4:00pm 4/23(土)5:00pm

嫁ぐ日(89分・35mm・白黒)

以前のような成果を出せなくなっている劇作家・木島進作(斎藤)の復活を何よりも願っている、その妻(英)と子供たち(増田、田浦、山鳩、若山)の、平凡だが善意に包まれた家族の日常生活を淡々と綴った作品。一家の戦死した二男の妻(津島)が周囲の後押しで嫁ぐ日、進作たちには特別な思いが去来する。

'56(近代映画協会)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎宮島義勇◎平川透徹◎池野成◎津島恵子、田浦正巳、佐野周二、齊藤達雄、若山セツ子、日高澄子、英百合子、増田順二、山鳩くるみ

24 4/13(水)7:00pm 4/29(金)2:00pm

夜の河(104分・35mm・カラー)

愛する男の妻が病死、それを待っていたかのような自分が許せない主人公(山本)。そして自ら別れを選んでゆく。この決然とした生き方は、旧い世界の住人であることを感じさせない「誇り高き女」であり、『暖流』の主眼的で知的なヒロインの延長線上に位置する存在といえる。監督にとって初めてのカラー作品。「キネマ旬報」ベストテン2位。

'56(大映京都)◎吉村公三郎◎沢野久雄◎田中澄江◎宮川一夫◎内藤昭◎池野成◎山本富士子、上原謙、小野道子、市川和子、阿井美千子、川崎敬三、小沢栄、東野英治郎、橋公子、山茶花苑

25 4/14(木)1:00pm 4/30(土)5:00pm

四十八歳の抵抗(108分・35mm・白黒)

当時の流行語ともなった新聞連載小説からの映画化。平凡な生活に飽き飽きしていたサラリーマン(山村)が、バーで出会った娘(雪村)に過ぎ日への情熱をかきたてられる。妻と娘(杉村、若尾)を持つ身である彼の、世間の常識と自身の肉体への抵抗の先に待っていたのは…。

'56(大映東京)◎吉村公三郎◎石川達三◎新藤兼人◎中川芳久◎間野重雄◎池野成◎若尾文子、雪村いつみ、山村聡、小野道子、船越英二、川口浩、潮万太郎、三津田健、石黒達也、村田知英子、杉村春子

26 4/14(木)4:00pm 4/23(土)11:00am

夜の蝶(90分・35mm・カラー)

川口松太郎の原作を任された吉村が、人工的なパステルカラーの色彩にモノクロの回想場面を織り交ぜ、金と権力と性が火花を散らす銀座の夜の生息を抉ってみせた話題作。艶を競い、意地を張り合うバーのマダム(京、山本)の妄執ぶりが凄まじい。本作のヒットにより、『夜の蝶』はこの世界で傑作の代名詞となった。

'57(大映東京)◎吉村公三郎◎川口松太郎◎田中澄江◎宮川一夫◎間野重雄◎池野成◎京マチ子、山本富士子、穂高のり子、船越英二、川崎敬三、山村聡、小沢栄太郎、芥川比呂志、近藤美恵子、川上康子、八潮悠子、藤田佳子、叶順子

27 4/14(木)7:00pm 5/1(日)2:00pm

地上(98分・35mm・カラー)

大正初期の作家・島田清次郎による同名ベストセラー小説が原作。金沢を舞台とする、貧しい母子家庭に育った気骨ある青年(川口)と地方有力者の娘(野添)の純愛物語。主人公の青年の母役の田中絹代が、『異母兄弟』『太夫さんより 女体は哀しく』とあわせて毎日映画コンクール助演女優賞に輝いた。

'57(大映東京)◎吉村公三郎◎島田清次郎◎新藤兼人◎中川芳久◎間野重雄◎伊福部昭◎川口浩、野添ひとみ、田中絹代、香川京子、佐分利信、川崎敬三、入江洋佑

28 4/15(金)1:00pm 4/24(日)2:00pm

一粒の麦(109分・35mm・カラー)

中学卒業後に東京へ集団就職する少年少女たちが直面する困難と、彼らの相談役となる教師の悩みを描いた作品。仕事先の描写を通して、社会のひずみも明らかにされてゆく。教育の理想と就職担当者としての現実とにまどう教員役を菅原が熱演。公開当時の監督の発言によれば、タイトルが指すのは菅原の演じた人物とのこと。

'58(大映東京)◎吉村公三郎◎新藤兼人、千葉茂樹◎中川芳久◎間野重雄◎池野成◎菅原謙二、若尾文子、見明凡太郎、町田博子、市田ひろみ

29 4/15(金)4:00pm 4/30(土)11:00am

夜の素顔(121分・35mm・カラー)

『夜の河』『夜の蝶』に続く“夜シリーズ”の第3作。戦中に踊り子だった朱実(京)は、過去を脱ぎ捨てて舞踊の家元に弟子入りし、強烈な野心と自らの肉体を武器に、舞踊界での上になってゆくが…。吉村がはじめて挑んだワイド画面の作品で、横長画面を活かした演出を工夫したという。

'58(大映東京)◎吉村公三郎◎新藤兼人◎中川芳久◎間野重雄◎池野成◎京マチ子、若尾文子、根上淳、船越英二、菅原謙二、小野道子、岸正子、八潮悠子

30 4/15(金)7:00pm 5/1(日)11:00am

女の坂(107分・35mm・カラー)

沢野久雄の小説「五条坂」と「愛する権利」からの映画化。箱根育ちながらも、京都の老舗菓子店を引き継ぐことになった娘(岡田)が、京女として生きる覚悟を決めるまでが描かれる。監督によれば、「京都の風俗ものシリーズをこれで一応完成させようとした」という。

'60(松竹京都)◎吉村公三郎◎沢野久雄◎新藤兼人◎宮島義勇◎大角純一◎篠敏郎◎岡田茉莉子、佐田啓二、河内桃子、高千穂ひづる、乙羽信子、北上彌太郎、中村鷹治郎

31 4/16(土)11:00am 4/27(水)4:00pm

女の勲章(110分・35mm・カラー)

新聞連載小説からの映画化。服飾学院の創設者(京)、彼女の3人の内弟子でもあるデザイナー(叶、中村、若尾)、学院経営の相談役(田宮)の、愛憎と欲望のいまじったドラマが描かれる。なお山崎豊子の原作は、1962年と1976年にテレビ化もされている。

'61(大映東京)◎吉村公三郎◎山崎豊子◎新藤兼人◎小原謙治◎間野重雄◎池野成◎京マチ子、若尾文子、叶順子、中村玉緒、田宮二郎、船越英二、三津田健、内藤敏敏、森雅之、宮川和子、細川ちか子

32 4/16(土)2:00pm 4/26(火)1:00pm

その夜は忘れない(95分・35mm・白黒)

原爆の取材で広島を訪れた雑誌記者(田宮)と被爆者である女性(若尾)との恋愛を描いた作品。監督によれば「自伝作の一つでもあるが…映画評論家たちから『メロドラマに原爆を利用した』と思ってもよらなかった批判をされた」という。モスクワ映画祭で平和賞を受賞。

'62(大映東京)◎吉村公三郎◎白井更生、若尾徳平◎小原謙治◎間野重雄◎田中絹代◎若尾文子、田宮二郎、川崎敬三、江波杏子、三木裕子、角梨枝子、中村伸郎、長谷川哲夫、山本健二、杉田康、寺島雄作

33 4/16(土)5:00pm 4/28(木)1:00pm

越前竹人形(101分・35mm・白黒)

直木賞受賞作「雁の寺」が川島雄三監督・若尾文子主演の映画化で大成功を収めた水上勉は、その翌年にもこの同名小説が映画化された。色街の幸せ薄い女と純真無垢な青年竹細工師の愛と別れが、「白と黒の魔術師」と呼ばれた宮川一夫の撮影で描かれる。

'63(大映京都)◎吉村公三郎◎宮川一夫◎水上勉◎笠原良三◎西岡善信◎池野成◎若尾文子、山下洵一郎、中村玉緒、中村鷹治郎、西村晃、浜村純、殿山泰司

34 4/17(日)11:00am 4/22(金)4:00pm

こころの山脈(104分・35mm・白黒)

臨時教員になった中年女性と、担当したクラスの児童との交流を通して、戦後の教育や親子関係などの問題を提起した作品。福島県の一自治体が製作資金を調達したことで話題になった。監督にとっては3年の闘病生活後の復帰作。「キネマ旬報」ベストテン8位。

'66(福島県本宮町本宮方式映画製作の会)◎吉村公三郎◎千葉茂樹◎杉田安久利◎入野達弥◎池野成◎宇野重吉、山岡久乃、殿山泰司、吉行和子、奈良岡朋子、佐々木すみ江、増田順司、江角英明

35 4/17(日)2:00pm 4/28(木)4:00pm

眠れる美女(96分・35mm・白黒)

川端康成の同名小説からの映画化。老作家(田村)が眠れる美女の家で思い起こす自身の過去への悔恨と、現在の自分の娘(香山)への思いが描かれてゆく。公開当時に監督自身が「説明できないところがこの映画の特徴」と述べた作品。川端の原作は最近では2005年にドイツでも映画化された。

'68(近代映画協会)◎吉村公三郎◎川端康成◎新藤兼人◎佐藤昌道◎薩本尚武◎池野成◎田村高廣、香山美子、殿山泰司、中原早苗、松岡きっこ、山岡久乃、北沢彪

36 4/17(日)5:00pm 4/19(火)1:00pm

襤褸の旗(112分・35mm・白黒)

明治時代の足尾銅山鉱毒事件で地元住民のために闘った代議士・田中正造の半生を描いた作品。田中を演じる三国の熱演が圧倒的で、強制執行にきた役人の前でその場の土を食べてみせるなど、見る者に強烈な印象を残す。また、空港建設への反対活動中の三里塚の農民が、エキストラとして参加するなど全面協力していた。「キネマ旬報」ベストテン8位。

'74(襤褸の旗製作委員会)◎吉村公三郎◎宮本研◎宮島義勇◎戸田重昌◎岡田和夫◎三国連太郎、田村亮、西田敏行、辻萬長、荒木道子、浜村純、原泉、楠田薫、信欣三、草野大悟、中村敦夫、志村喬



生誕百年 映画監督 吉村公三郎

Kozaburo Yoshimura Retrospective at his Centenary

月	火	水	木	金	土	日
4	1 五人の兄妹 1:00pm (93分)	4 象を喰った連中 1:00pm (84分)	7 わが生涯のかげやける日 1:00pm (101分)	10 眞晝の円舞曲 1:00pm (109分)	14 自由学校 11:00am (104分)	19 夜明け前 10:30am (142分)
	2 暖流 4:00pm (132分)	5 安城家の舞踏會 4:00pm (89分)	8 碁劇 嫉妬 4:00pm (87分)	11 春雪 4:00pm (87分)	17 千羽鶴 2:00pm (110分)	20 足摺岬 2:00pm (107分)
	3 間諜未だ死せず 7:00pm (117分)	6 誘惑 7:00pm (85分)	9 森の石松 7:00pm (97分)	12 戦火の果て 7:00pm (90分)	18 欲望 5:00pm (116分)	21 銀座の女 5:00pm (109分)
11	13 僞れる盛装 1:00pm (103分)	22 歌舞伎十八番 鳴神 美女と怪龍 1:00pm (99分)	25 四十八歳の抵抗 1:00pm (108分)	28 一粒の麦 1:00pm (109分)	31 女の勲章 11:00am (110分)	34 こころの山脈 11:00am (104分)
	15 源氏物語 4:00pm (124分)	23 嫁ぐ日 4:00pm (89分)	26 夜の蝶 4:00pm (90分)	29 夜の素顔 4:00pm (121分)	32 その夜は忘れない 2:00pm (95分)	35 眠れる美女 2:00pm (96分)
	16 西陣の姉妹 7:00pm (110分)	24 夜の河 7:00pm (104分)	27 地上 7:00pm (98分)	30 女の坂 7:00pm (107分)	33 越前竹人形 5:00pm (101分)	36 襤褸の旗 5:00pm (112分)
18	36 襤褸の旗 1:00pm (112分)	8 碁劇 嫉妬 1:00pm (87分)	18 欲望 0:30pm (116分)	20 足摺岬 1:00pm (107分)	26 夜の蝶 11:00am (90分)	2 暖流 11:00am (132分)
	21 銀座の女 4:00pm (109分)	17 千羽鶴 4:00pm (110分)	19 夜明け前 3:30pm (142分)	34 こころの山脈 4:00pm (104分)	12 戦火の果て 2:00pm (90分)	28 一粒の麦 2:00pm (109分)
	14 自由学校 7:00pm (104分)	15 源氏物語 7:00pm (124分)	4 象を喰った連中 7:00pm (84分)	1 五人の兄妹 7:00pm (93分)	23 嫁ぐ日 5:00pm (89分)	10 眞晝の円舞曲 5:00pm (109分)
25	32 その夜は忘れない 1:00pm (95分)	16 西陣の姉妹 1:00pm (110分)	33 越前竹人形 1:00pm (101分)	3 間諜未だ死せず 11:00am (117分)	29 夜の素顔 11:00am (121分)	30 女の坂 11:00am (107分)
	9 森の石松 4:00pm (97分)	31 女の勲章 4:00pm (110分)	35 眠れる美女 4:00pm (96分)	24 夜の河 2:00pm (104分)	6 誘惑 2:00pm (85分)	27 地上 2:00pm (98分)
	22 歌舞伎十八番 鳴神 美女と怪龍 7:00pm (99分)	11 春雪 7:00pm (87分)	13 僞れる盛装 7:00pm (103分)	7 わが生涯のかげやける日 5:00pm (101分)	25 四十八歳の抵抗 5:00pm (108分)	5 安城家の舞踏會 5:00pm (89分)

■作品によって開映時間が異なりますのでご注意ください。

図書室カレンダー

赤字は休室日

4月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

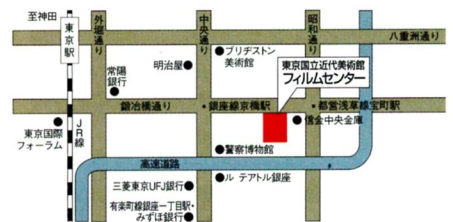
図書室(4階)

開室=火曜日-土曜日(午後0時30分-午後6時30分) / 入室は午後6時まで 閉室=休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線蔵前駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線蔵前一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600

NFCホームページ:

<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ:

<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

